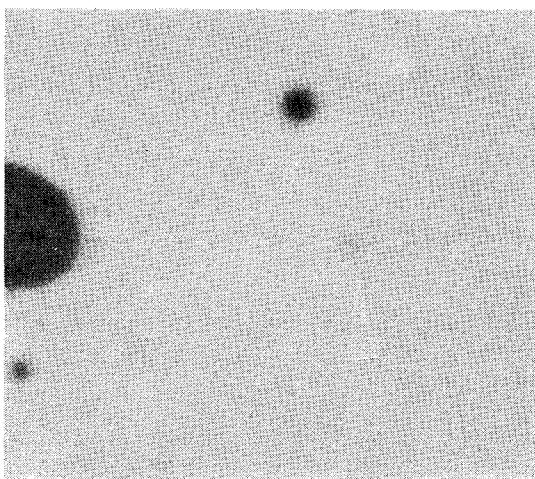


—  
N E W S

### Skiff-Kosai 新周期彗星 (1976XVI)

1986年に、アメリカ・ローレル天文台の B. A. Skiff は、U. K.-Caltech の小惑星探査の一環として 1977 年 2 月 13 日にパロマー山天文台の C. Kowal が撮影した原板を調査中に、光度 17.5 等の彗星を発見した。この彗星は東京天文台木曾観測所の 105 cm シュミットにより、1977 年 2 月 18, 19 の両日に撮影した 4 枚の乾板上で、香西が検出し、IAU 小惑星中央局により 1977DV3 と仮符号が与えられ、MPC 5587 に小惑星として発表されている光度 17.5 等の天体と同一であるらしいことが、Marsden の調査で判明した。さらに、木曾観測所で香西らが撮影した 1977 年 3 月 12 日の 2 枚の原板上でも、明らかに彗星と確認された。Marsden により求められた軌道要素によると、周期約 7.5 年の短周期彗星である。

尚、1977年2月に撮影した写真は、衝の方向での小惑星探査を目的としたもので、3月にはその追跡を目的として撮影した。彗星の移動が、あたかも小惑星の移動とほとんど同じであったことになる。最近、明かるいショットによる衝方向での新彗星の発見が多い。1979年



新周期彗星 Skiff-Kosai (1976XVI) KL707

1977年3月12,57583日(UT)

IIaO+GG385 にて 20 分露出

光度約 17.5 等

$$\alpha = 10^{\text{h}}03^{\text{m}}55^{\text{s}}.90, \delta = +16^{\circ}37'00''.1 \quad (1950.0)$$

上が北、左が東

### 贊助會員名簿

(1987年1月5日現在の本会賛助会員は下記のとおりであります。ここに  
社名、代表者名を掲載させて頂いて感謝の意を表します。(五十音順))